

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	庁内ごみ減量推進事業	所管	環境クリーン部 廃棄物対策課
			TEL 2998-9146

事業の目的 (何の為に 行うか)	庁舎内から排出される燃やせるごみの内、古紙を各課から回収し、ごみの減量と資源化のために実施する。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象として いるか)	本庁舎(職員数)	対象とした数	949	人
		実際に 利用した数	57	t

活動の内容	(何を したか)	庁舎内から排出される燃やせるごみの中から古紙を新聞、コピー紙、雑紙(雑誌)、段ボール、その他紙類に分別して毎月1回回収し、燃やせるごみの減量と古紙の再資源化を実施							
活動実績	項目名	古紙回収量	56.73	項目名	庁内可燃ごみ排出量	71.42	項目名		単位
		単位	t		単位	t			単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	35	12	2,830	8.3

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	庁内可燃ごみに対するリサイクル率	「所沢市庁内ごみ減量・リサイクル推進事業実施要領」	95	79.43	83.6
			単位 %	単位 %	単位 %

今後の 方向性 (所管の 意見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 改善・効率化 * 改善余地なし その他 []							
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止							
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了							

今後の 方向性 (二次評価 の意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了								
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了							
	予算	現状どおり 増額 減額 終了							

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	050400	TEL	2998-9146
事業コード	庁内ごみ減量推進事業		環境クリーン部 廃棄物対策課			
050414		グループ	減量・リサイクル			
開始年度 平成 11 年度 → 終了年度 平成 年度						

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令			
	分野別計画・指針	一般廃棄物処理基本計画			廃棄物の処理及び清掃に関する法律、所沢市役所ごみ減量・リサイクル推進事業実施要領			
	関連・類似事業	牛乳パック・古紙回収事業(廃棄物対策課)						
	総合計画の体系	政策	第1章 緑豊かな ゆとり・うるおいのあるまち	施策	4節 廃棄物・リサイクル	中柱	2 適正処理の拡充	小柱
H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 4 位		実施計画における位置づけ…			H19 *** H20 ***			
行政改革大綱における行動計画への位置づけ								
コード								
事業開始の背景		庁舎内から排出される燃やせるごみの内、再生可能な資源物を回収し、また紙類を燃やせるごみとせず資源として有効利用するため実施した。						

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)								
	庁舎内から排出される燃やせるごみの内、古紙を各課から回収し、ごみの減量と資源化のために実施する。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方					
	本庁舎(職員数)			庁舎内の古紙回収量					
対象数	単位	平成 18 年度	953	人	利用数	単位	平成 18 年度	58	t
		平成 19 年度	949	人			平成 19 年度	57	t
事業の具体的な内容及び実施方法									
庁舎内から排出される燃やせるごみの中から古紙を新聞、コピー紙、雑誌(雑誌)、段ボール、その他紙類に分別して毎月1回収し、燃やせるごみの減量と古紙の再資源化を実施									

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>					
	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])					
	<input type="checkbox"/> 終了 => (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)					
予算 <input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
平成19年度中に改善した点						
トイレットペーパー「ところ〜る」の使用については、平成11年度から関係部署においてその取り組みをしてきたところであるが、同等品質かつ安価なエコ商品が市場に流通するようになり、通常品でも資源循環の取り組みが可能な状況ことから、「所沢市庁内ごみ減量・リサイクル推進事業実施要領」の見直しを行い、「ところ〜る」の使用を緩和した。						

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		185	35	30	
	決算 (見込み含む)		39	12		
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人) (人) (人)				
	正規職員人件費	0.35 人	3,220	0.30 人	2,818	※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。
	公債費					
	事業費合計		3,259	2,830		
	財源内訳	一般財源	3,259	2,830	30	
		国・県支出金				
		受益者負担金				
	市債					
	その他					
市民一人当たり(単位:円)			9.6	8.3		
利用数一単位あたり(単位:円)			56,189.7	49,652.6		

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	古紙回収量	実績	t	57.87	56.73	56.0	
		庁内可燃ごみ排出量	実績	t	69.0	71.42	70.0	
	成果分析	庁内可燃ごみに対するリサイクル率	「所沢市庁内ごみ減量・リサイクル推進事業実施要領」	%	目標値	95	95	
%				実績	83.9	79.43	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	1
			%	達成率	88.31	83.61		

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
<input checked="" type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
明らかとなった課題	庁舎内から排出される可燃ごみの回収量に対する古紙としてのリサイクル率は高いが、各課から排出される雑紙の中にコピー用紙やクラフト紙など他の種別のものの混入が見受けられるので、引き続き分別の徹底指導が必要である。				
⑦二次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)		
	平成20年度における目標設定	庁舎内から排出される古紙の分別回収を徹底し、再生利用を推進する。	月1回の古紙回収の際、回収実施現場で分別の指導を行うとともに、要請に基づき各課に出向き古紙分別の説明を実施する。	平成20年度末	
平成21年度における事業の方向性					
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])				
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由					
庁内における紙類の使用は依然として多い。公共団体として率先してオフィスペーパーの資源化に取り組み必要があることから、今後も職員に対し分別の徹底を指導していく。					
評価日	平成20年5月1日	記入者職氏名	廃棄物対策課主幹 二上 清次		

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性							
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由	評価日						
⑧三次評価	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
		見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
		市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業	
		評価理由	評価日					

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り		計画コード	321	322	
	施策の体系	3-2資源循環の促進	3-2-1ごみの発生・排出の抑制				
		3-2資源循環の促進	3-2-2リユース・リサイクルの推進				
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード			
基本目標							
主要課題							
施策の方向							